

たわわ

TAWAWA

NPO 法人地域で生きる障害者を支える会通信

発行 2012年10月31日

126号

NPO 法人

「地域で生きる障害者を支える会」

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991

イベントが盛況に...

秋深し！地域の中へ！

——障害者も 防災訓練などに積極的に参加しましょう ——



たくさんの行事が済み、活気のある季節が静まりつつありますが、気候も一気に“秋深し...”冷え込むようになりました。

皆様、体調はいかがですか。私たちの支援するグループホームでも、11月5日には、協力医師に来ていただいてインフルエンザの注射をすることになっています。もう冬支度(!?)ですね。今年もつつがなく乗り切れますように...

変わる 防災訓練

横浜市は18の区に分かれています、そのなかで、港北区は人口33万9000人余り。一番多くの人たちが暮らしています。高齢世帯も多いのですが、若い人たちや子供たちも増えています。

そしてその分、障害者や、高齢者、子育て世代の人たちなど、暮らしの中で、支援を必要とする人たちもたくさんいます。

私たちは、いわば社会的な理解と支え合いがないと、特に障害者を持った人たちの、安心して安全な暮らしは、実現しないと考えてきました。地域のほうでも意識的に、少しずつ取り組んできています。

また、昨年の大震災以来、各地の防災拠点で行われている防災訓練もすっかり変化してきました。少し前までの消火器の取り扱い訓練やバケツリレーなどの体験型から、避難所の運営や、教育にも力を入れてきています。

「活動ホームしもだ」のメンバーが参加し下田町では、医師や、歯科医師、薬剤師なども参加し、トリアージの訓練などもおこなわれました。また、北綱島小学校では、雨になりましたが体育館いっぱいを使って、6年生たちがグループに分れ、テーマを選んで研究



してきたことを、それぞれ工夫して発表をしたり、アイマスクの体験もしたりと、地域と学校とが一緒に取り組む姿もみえ、区社協の障害者セイフティーネット分科会に所属する当事者たちも、PR活動をしました。

他の地域でも要援護者の把握と対応などにも工夫をするようになっていきます。

一方、障害者のほうからも「港北ひまわり会」や、「汽車ぼっぼ」など障害児の団体では、民生委員に呼びかけて、交流や、情報の開示をしていくなど、自分たちの側からの働き掛けもしています。

長く言われてきたことですが、“個人情報”の壁があって簡単に調べられなくなってきましたので、把握しておいてほしい側からの働き掛けが大切なのではないでしょうか。

いざという時のために、私たち自身の備えもしておかねばと思っています。

「活動ホームしもだ」秋まつり終わる

10月27日デイサービスの間「活動ホームしもだ」の2大地域交流イベントの一つ「秋まつり」がありました。春の地域交流バザーは、当日のボランティアさんが200名を超え、そのほかに当事者や家族、職員たちも合わせると400名に及ぶ大規模なものとなり、たくさんのお客様を迎えておこなわれます。

一方、秋まつりは、子供たちに大人気の「ひとみ座」の人形劇と、音楽プログラム、今年は少し変わって大道芸(!)がやってきました。

そとでは、爽やかな秋空のもと、しもだ余暇活動・青年クラブのお店や、ランチ・コスモス工房のお店。そして恒例の「支える会」家族会が行うガレージセールも行われました。お赤飯やお漬物などの食品、雑貨、衣類、などが大盛況。そして、なんと大クワガタまで出店されました。



お手伝いいただいた会員の皆様、ありがとうございました。





めがねの声

◇防災訓練をはしご ... ナ～ンテ

この前、下田町の小学校で防災訓練がありました。活動ホームからも元気な人たちと私も参加しました。

人工呼吸や、電気で心臓を動かす訓練（AED）や、発電機と水を出す訓練、木を切って助ける訓練、トイレを作る体験などがありました。

私は、見ていました。いつも思うことですが、男の人の力が必要なことが多いなと思います。

病院に運んで助ける人の順番を決める訓練もありました。先生が診て、すぐに病院に行く人、ゆっくりでも良い人など、色分けをして印しをつけることを教えてくださいました。

歯科の先生もお話をしました。歯磨きがとても大切だと教えてくださいました。

特に災害時には口の中に細菌が増えると、風邪をひいたり、病気になるので、必ず歯ブラシや無糖のガムなどを避難袋に入れておくこと、といいました。私は、たまに聞いたことはありましたが、くわしくは、初めて聞いたので、驚きました。

お薬も、お薬手帳といっしょに持っていることがたいせつです。

* * *

この前の日曜日にも、北綱島小学校の防災訓練に行きました。

私は障害者のグループで参加しました。私たちは、緑と黄色のバンダナの説明や、コミュニケーションボードのせつめいをしました。緑のバンダナは支援ができる人、黄色のバンダナは、障害者や高齢者で支援が必要な人の印です。黄色のバンダナをつけた人が困っていたら助けてください。

子供たちが、次々と並んでアイマスクの体験をしていました。自分で体験したことは、頭に深く入って、ほかの人に教えてあげることもできるし、目の不自由な人に会ったときにも、上手に助けてあげられるとおもいます。

体育館で、6年生の子供たちがグループに分かれて、震災の研究発表をしていました。簡単な液状化の実験もしたり、おもしろかったです。良い体験になりました。

* * *

秋は、防災訓練がいくつもあって雨や、寒い時もあるけれど、行けば一つや二つは、新しい体験をしたり、教えられたりします。また、地域の皆さんとの交流にもなります。

いつも思いますが、車いすの人がほとんどいません。

車いすの人の大変さは、私も車イスなので一番よくわかります。いろいろ大変だと思いますが、もっと出てきてほしいです。トイレも昔より使いやすくなっています。みんなで参加しましょう。

+

大原友子

今月のよつばホーム&第2よつばホーム

朝夕の寒さが身にしみる季節になってきましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

町内運動会に参加☆

10月7日(日)、勢津子さん、花岡さん、次郎さん&スタッフで、新吉田小学校で行われた新吉田町内会大運動会に参加しました♪

前日の天気予報ではイマイチな感じ……。みんな楽しみと不安の中で就寝……。

そして運動会当日。小雨が降ったりやんだりの天気でしたが、外のグラウンドでの開催が可能となりました。

小学校に着くと既に競技が始まっていて、BGMをバックに、曇り空に負けず盛り上がっています！

徒競走やバケツリレーを見学しながら、みんな自分たちの参加種目をドキドキしながら待っています♪

そして今年も『新吉田朝市』への出番です！

ぬかるんだグラウンドにも負けずに頑張りました！(*^_^*)エッ

地元の新鮮野菜をゲット！ みんなで戦利品を美味しくいただきました♪

地域のみなさんありがとうございました。また来年も参加できたらと思います。



お芋ほり♪

暑からず寒からず、ちょっと怪しげな雲行きを気にしつつ、恒例の芋ほりに行きました。

今年は比較的平坦な場所にある畑のイモを掘ることになりました。山田さん、阿部さんは芋ほり初参加。では、スタート～！

日頃なかなか『土に触れる』ことがないので、土の感触にちょっと戸惑っているような山田さん。

『芋をいっぱい食べようね』の声かけに笑顔で答える阿部さん。

『シャベルで掘りたい』といいはじめる次郎さん。

でも、シャベルが無かったので、手で掘り…調子がでてきたのか、次々と掘りだしていました。

勢津さんは『大根??』と見間違えそうな大きな芋を掘りあてていました。

花岡さんは『芋を食べると超(腸)美人になるよ』と聞くと俄然ヤル気がでてきました。

みんな、収穫した芋を掘りあてて、ドヤ顔(自慢気な顔)で『とったど～v(^_^)v』(某バラエティ番組の真似)

とポーズを決めてました。大豊作の大満足で終了～。

芋ご飯、芋汁、芋天と色々な芋料理で秋の味覚を満喫しました。

※※『もみじの会』の皆様、芋ほり会を企画してくださってありがとうございます。

お土産にいただいた里芋も美味しかったです。※※

